

「えひめのブルーカーボン里海づくりモデル事業」プロポーザル審査基準

審査の項目		審査の視点	配点
1 業務の計画 及び実施方法	企画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業の目的を理解し、反映できているか。 ・ 県民の生き物への関心を高め、生物多様性の認知度向上を図る内容となっているか。 ・ 事業効果の高まる内容となっているか。 ・ 生き物等調査は、専門的な知識を有した調査者が実施することとされているか。 ・ 実施方法は具体的かつ実現可能なものとなっているか。 	40
	効果的な情報発信等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普及啓発事業参加者を効果的に募る内容となっているか。 ・ 簡易モニタリングマニュアルは県民がわかりやすい内容となっているか。 	20
2 業務遂行力		<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務行程が具体的に記載されており、確実に進行管理できるようになっているか。 ・ 業務の推進体制及び責任者、その他当該業務に従事する者の役割が明確に示されており、本業務の成果をあげるのに十分な期間従事することとなっているか。 ・ 信頼性のある取組体制で、事業遂行能力が十分であると認められるか。 	20
3 経費見積		<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画内容と比較して、見積額は適切なものであるか。 ・ 所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。 ・ 事業費に対して高い効果が期待できるか。 	20